



第百三十二號

(第十二卷)

昭和七年四月

今 1932 年に 記念すべき人々

レン (Sir Christopher Wren) は 1632年英國キルトシャ州 East-Knoyleに 生れ、ロンドン及びオクスフォード大學の 天文數學教授となり、ニュートン等の親友であつたが、1723年死んだ。

マスケリン (Nevil Maskelyne) は第五代の英國勅任天文博士 (Astronomer Royal) で、グリニチ天文臺長を1765年から1811年まで前後46年間もつとめた人であるが、1732年十月6日に生れ、1811年二月9日に死んだ。彼は航海曆 Nautical Almanac を創刊し、又、航海天文學の進歩發達に力を盡した。

ラランド (J. J. F. de Lalande) は1732年 Bourg-en-Bresse に生れた佛國の天文家で、1753年アカデミィに入り、1761年コレージュの教授となり、後、陸軍大學天文臺長となつた。各種の天文觀測に熱心で、殊に 47000個の 恒星目錄は有名である。又、1764年に L'Astronomie といふ標準天文書を出版し、1771年其の第二版は日本に渡來した。1807年死す。

リテンハウス (David Rittenhouse) は 米國の建國時代の 天文家で、1732年フィラデルフィヤ市外の Germantown に生れ、始め時計師及び器械師から立身して天文觀測者となり、又、造幣技師となつたが、有名な フランクリンの後繼者として フィラデルフィヤの哲學會長となり、1796年に死んだ。

クルクス (Sir William Crookes) は英國の物理學者で、1861年にタリウムを發見し、又、1859年には雑誌 Chemical News を創刊し、1893年には理學獎勵會長として有名な會長講演をやつたが、1832年に 生れ、1919年に死んだ。

キムシャー・スト (James Wimshurst) は摩擦電氣機の發明で有名な英國の學者であるが、1832年に生れ、1903年に死んだ。

フォン・ツァハ (Franz Xaver Von Zach) は、1754年にプレスブルグに生れた
 ホンガリヤの天文家で、1786年以來新設のゼーベルグの天文臺長であつたが、
 1800年に *Monatliche Correspondenz* といふ雑誌を發刊した。1832年に死んだ。

チェザリス (Giovanni Angelo Cesaris) はイタリア國 Casale Pusterlengo で
 1749年に生れ、イエスイタ教師で、ミラノ天文臺長となり、1774年には
Effemeridi astronomiche と呼ぶ天文曆を發刊したが (1874年廢刊)、1832年に
 死んだ。

オリヤニ (Barnaba Oriani) はイタリア國ミラノ市 Garegnano で1752年に
 生れ、前記チェザリスを繼いでミラノ天文臺長となつた人で、光線の天文的
 屈折論等の研究で有名であるが、1832年に死んだ。

グルームブリヂ (Stephen Groombridge) は英國ロンドンの商人で、アマチュ
 ア天文家として市外ブラクヒースに私立天文臺を有し、有名な週極星目錄
Catalogue of Circumpolar Stars を編纂し、又、ロイヤル天文學會の創立に
 力を盡した人であるが、1755年に生れ、1832年に死んだ。

レスリー (Sir John Leslie) はスコットランドの Largo で1766年に生れ、ブレ
 ーフェアの後を繼いでエデンバラ大學の教授となつた人であるが、1832年に死
 んだ。

花山の經緯度決定

花山天文臺では去る1930年の春に參謀本部陸地測量部が構内に二等三角點
 を設定し、同年五月7,8兩日、測地的に經緯度と水準との觀測が行はれた。其の
 結果は

東經 $135^{\circ} 47' 46.''3174$ 北緯 $34^{\circ} 59' 25.''6732$ 海拔 $221.^m057$
 と報告された。(花山ブレン第172號、同第196號)

又、花山の天測經緯度については山本教授が同天文臺の創立以來幾度も觀
 測を行ひ、此の程ほど決定的の結果を得、其れを去十月末の京都で開かれた
 日本數學物理學會天文學部會に報告された。下記は三角點の天測經緯度であ
 る。(花山ブレン第220號)

東經 $\begin{cases} 135^{\circ} & 47' & 10.^s244 \pm 0.^s012 \\ & & 33.^s66 \pm 0.''18 \end{cases}$ 北緯 $34^{\circ} 59' 40.''28 \pm 0.''047$